

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

樋口 勇 夫

0. はじめに

本稿では、前々稿・前稿に引き続き、それらとは別のJ-POP広東語カバー曲10曲を対象に、調査を行なった。

0.1 広東語の声調

広東語の声調は以下の通り¹⁾。

				-p, -t, -k 韻尾	
調類	陰平	陰上	陰去	上陰入	下陰入
千島式ローマ字声調No.	第1声	第2声	第3声	第1声	第3声
調値	□ 55 (～□ 53) ²⁾	□ 35	□ 33	□ 5	□ 33
調値の型	高平 (～高降) ²⁾	高昇	中平	高平	中平
調類	陽平	陽上	陽去	陽入	
千島式ローマ字声調No.	第4声	第5声	第6声	第6声	
調値	□ 21	□ 23	□ 22	□ 2 / □ 22	
調値の型	低降	低昇	低平	低平	

0.2 前々稿・前稿における調査結果

樋口2010・樋口2011では、「幾つかのJ-POP広東語カバー曲では、オリジナル曲の楽音の高さを、ある特定の音符だけ個別に変えてあり、それはその音符に対応する歌詞の漢字の声調と関係がありそうである。」という予測のもとに、1985年から2001年までのJ-POP広東語カバー曲、計20曲³⁾を調査し、以下のことがわかった。

カバー曲で楽音の高さを変えてある場合は、次の幾つかのタイプに分類できる。

1. 当該音節の声調と関係がある。

1.1 オリジナルには無い楽音を加える。

1.2 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。

1.2.1 その1音節だけ、高さを変える。

1.2.2 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。

1.2.3 「第1声（陰平）」の高降調の方の調値「 $\square 53$ 」に合うように、下降する2楽音に変える。

1.2.4 前後数音をまとめて、高さを変える。

1.2.5 前後数音をまとめて、高さだけでなく、リズムまで変える。

1.2.5.1 同じ曲の別の部分を転用する。

1.2.5.2 比較的大胆に新たなリズムを創作する。

1.3 音節末調値が同一でも、更に厳密に、同じ声調の音節と同じ高さに揃える。

2. 当該音節の声調と関係がない。

2.1 オリジナルにおける直前/直後の音を変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した音を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前/直後の音に変えてある、と考えられる。

2.2 「第1声（上陰入） $\square 5$ 」・「第3声（陰去） $\square 33$ 」・「第6声（陽去） $\square 22$ 」という平らな調子であるにも関わらず、直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの同一の高さの楽音を、カバーでは上昇/下降する2楽音に変えてある、と考えられる。

2.2.1 1音節の後半を変え、1楽音を上昇/下降する2楽音にする。

2.2.2 第2音節の1楽音の高さを変える。

2.3 同じ曲の別の部分を転用する。

2.4 目下のところ、理由不明。

0.3 調査対象とした曲

今回、調査対象とした曲は、以下の表の通りである。

「No.」欄は、カバー曲の発表年順（カバー曲の発表年が同じ場合は、オリジナル曲の発表年月日順）。

「調」欄の、大文字はMajor（長調）を、小文字はminor（短調）を、それぞれ表わす。

カバー曲の「調」欄の網掛けは、オリジナル曲と異なることを示す。

No.	カバー曲				オリジナル曲			
	年	曲	調	歌手	年	曲	調	歌手
1	1984	捕風の漢子	b	譚詠麟	1983	メリーアン	e	ALFEE
2	1984	酒紅色的心	e	譚詠麟	1983	ワインレッドの心	f [#]	安全地帯
3	1986	癡情意外	a-b ^b	陳慧嫻	1985	碧い瞳のエリス	f [#] -g	安全地帯
4	1986	藍雨	D	張學友	1986	レイニーブルー	E	徳永英明
5	1989	Don't Say Good Bye	C	譚詠麟	1987	輝きながら…	E	徳永英明
6	2003	環遊世界	E	SKY×SKY	1998	夜空ノムコウ	F	SMAP
7	2003	冒険後樂園	B ^b	SKY×SKY	2003	世界に一つだけの花	A	SMAP

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

8	2003	不死傳說	g-G- A-A [♭]	陳奕迅	2003	メリッサ	a-A- B-B [♭]	ボルノ グラフィ ティ
9	2005	閉目入神	C	鄭中基	2004	瞳をとじて	E [♭]	平井 堅
10	2006	3+1=1	A-B [♭] -B	Sunboy'z	2006	PRECIOUS ONE	B-C -D [♭]	KAT-TUN

以下、カバー曲の発表年順に、曲ごとに検討する。

楽譜は、筆者が音源を聞いて記譜した。カバー曲の調がオリジナル曲と異なる場合は、比較し易いように、オリジナル曲の方を移調し、カバー曲の方の調に揃えた。従って、本稿中で言及するオリジナル曲の楽音の高さは、カバー曲と同一の調に移調した後のものである。

「調形（平ら/昇り/降り）に関わらず、声調の始点ではなく、終点が関与している」（Chan1987）に基づき、楽譜中、調値イメージの下に、音節末の調値を数字で示す。また、『陰平』の字が、下降する2楽音に対応する場合は、高降調□53の終点だけでなく始点も関与している」（樋口2010）に基づき、『陰平』の字が、下降する2楽音に対応する場合は、高降調□53の方を用い、音節初頭・末尾とも表示して下線を引く（53）。

尚、以下の場合には、「楽音の高さを変えていない」と見なす。

1. オリジナル曲の楽音が、カバー曲ではリズムのみ異なる場合。
2. オリジナル曲の楽音が、カバー曲では、mordent/pralltrillerのように、一旦2度下/上の楽音を経た直後に元の高さの楽音に戻る場合。
3. 2.とは逆に、カバー曲の楽音が、オリジナル曲では、mordent/pralltrillerのように、一旦2度下/上の楽音を経た直後に元の高さの楽音に戻る場合。

1. 譚詠麟 1984「捕風の漢子」(ALFEE 1983「メリーアン」)

楽音の高さを変えていないと見なせる。

2. 譚詠麟 1984「酒紅色的心」(安全地帯 1983「ワインレッドの心」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・C・A'・B'・C'に分ける。

2.1

B

①

わすれそうなお も い でをー そっとだ いているー より

②

わ すれてし まえ ばー

①

明亮眼波 就是 訊息 不 期然 吻你的臉 及 前 額

□□□□ □□ □ □□ □□□□ □ □ □

1 2 2 5 2 2 3 5 5 1 1 3 3 5 3 2 1 2

②

ー 靜 待著重燃 火ー 焰ー

□ □□□□ □ □

2 2 3 1 1 5 2

Bメロの①・②は、楽音の高さを変えてある。

①「額 ngāk⁶ □」(音節末調値2)の前半は、オリジナルの「mi」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。この例は、目下のところ、理由不明である。

②「著 zhök³ □」(音節末調値3)は、直前の「待 doi⁶ □」(同2)の「si」より低くならないように、オリジナルの「la」をカバーでは「si」に上げてある。

2.2

C(1~8 小節目)

③	④	⑤
い ま い じ ょ う そ れ い じ ょ う あ い さ れ る の に		
.....		
あ な た は そ の す き と お っ た ひ と み の ま ま で あ の		
.....		
③	④	⑤
實 太 美 一 麗 夢 中 相 擁 這 一 愛 意 再 一 盤 旋		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
2 3 3 2 2 5 5 5 3 3 3 3 1 1		
.....		
紅 色 紅 色 紅 色 一 顆 心 一 清 晰 透 澈 似 酒 色 誰 人		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
1 5 1 5 1 5 5 5 5 5 5 3 3 3 5 5 1 1		

Cメロの③・④・⑤・⑥も、楽音の高さを変えてある。

③「美 mei⁵」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「do」のまま変える必要がなかったが、直後の「si」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音「do」を、カバーでは下降する2楽音「do・si」に変えてある、と考えられる。

④「這 zhe³」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、直後の「do」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの2楽音「re・re」を、カバーでは下降する2楽音「re・do」に変えてある、と考えられる。

⑤「再 zhoi³」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、直後の「la」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音「si」を、カバーでは下降する2楽音「si・la」に変えてある、と考えられる。

⑥「透 tau³」(音節末調値3)は、直後の「澈 chit³」(同3)の「so」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la」をカバーでは「so」に下げている。

2.3

C(9～16 小節目)

⑦ き え そ う に も え そ う な	⑧ ワ イ ン レ ッ ド の
⑩ こ こ ろ を も つ あ な た の ね が い が い	⑪ ⑫ か な う の に
⑦ 被 你 愛 一 著 幸 福 開 始 □ □ □ □ □ □ □ □ 2 3 3 3 2 5 5 5	⑧ 興 一 奮 也 是 一 常 情 □ □ □ □ □ □ 5 3 3 2 1 1
⑩ 紅 酒 紅 酒 紅 酒 多 清 新 一 的 □ □ □ □ □ □ □ □ 1 5 1 5 1 5 5 5 5 3 5	⑪ ⑫ 水 一 晶 真 愛 為 誰 滴 □ □ □ □ □ □ □ □ 5 3 2 1 5

Cメロの⑦・⑧・⑨・⑩・⑪・⑫も、楽音の高さを変えてある。

⑦「愛^{oi}□」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「do」のまま変える必要がなかったが、直後の「si」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音「do」を、カバーでは下降する2楽音「do・si」に変えてある、と考えられる。

⑧「興^{hing}□」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、直後の「do」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの2楽音「re・re」をカバーでは下降する2楽音「re・do」に変えてある、と考えられる。

⑨「是^{si}□」(音節末調値2)の後半は、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、直後の「la」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音「si」を、カバーでは下降する2楽音「si・la」に変えてある、と考えられる。

⑩「水^{söü}□」(音節頭末調値35)は、高昇調の調値「□35」に合うように、オリジナルの4楽音「la・so・so・la」を、カバーでは上昇する2楽音「so・la」に変えてある。

⑫「誰^{söü}□」(音節末調値1)は、直後の「滴^{dik}□」(同5)の「mi」より低くなるように、オリジナルの「mi」を、カバーでは「re」に下げている。

①「為wai⁶ ㇿ」(音節末調値2)は,オリジナルの「fa[#]」のまま変える必要がなかったが,直後の「re」という,より低い楽音に向かうため,オリジナルの1楽音「fa[#]」を,カバーでは下降する2楽音「fa[#]・re」に変えてある,と考えられる。

2.4

B

かなしそうなこ と ー ば に よ っ て な い て い る ー よ り

ワ イン を あ け た ら ー

重 現 愛 火 實 在 愛 惜 怎 形 容 你 那 嬌 弱 像 無 力

1 2 3 5 2 2 3 5 5 1 1 3 3 5 2 2 1 2

— 泛 著 無 形 吸 引 力 —

3 3 1 1 5 3 2

B'メロの⑬も、楽音の高さを変えてある。

⑬「力lik⁶□」(音節末調値2)の前半は、オリジナルの「mi」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa⁴」に上げてある。この例は、目下のところ、理由不明である。

2.5

C'(1~4 小節目)

い まい じょう そ れ い じょう あい され る の に		
⑭	⑮	⑯
内 り 軟 一 弱	外 表 剛 一 僻	知 一 愛 意 在 一 重 燃
□ □ □ □	□ □ □ □	□ □ □ □ □ □
2 3 3 2	2 5 5 5	5 3 3 2 1 1

C'メロの⑭・⑮・⑯も、楽音の高さを変えてある。

⑭「軟 yūn⁵ □」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「do」のまま変える必要がなかったが、直後の「si」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音「do」を、カバーでは下降する2楽音「do・si」に変えてある、と考えられる。

⑮「知 zhi¹ □」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、直後の「do」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの2楽音「re・re」をカバーでは下降する2楽音「re・do」に変えてある、と考えられる。

⑯「在 zhoi⁶ □」(音節末調値2)の後半は、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、直後の「la」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音「si」を、カバーでは下降する2楽音「si・la」に変えてある、と考えられる。

2.6

C'(9~12 小節目)

き え ぞ う に も え ぞ う な ワ イン レ ッ ド の		
⑦	⑮	⑯
被 你 愛 一 著	幸 福 開 始	都 一 會 快 樂 一 忘 形
□ □ □ □	□ □ □ □	□ □ □ □ □ □
2 3 3 3	2 5 5 5	5 3 3 2 1 1

C'メロの⑰・⑱も、楽音の高さを変えてある。

⑰「都dou¹□」(音節末調値5)の後半は,オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが,直後の「do」という,より低い楽音に向かうため,オリジナルの2楽音「re・re」を,カバーでは下降する2楽音「re・do」に変えてある,と考えられる。

⑱「樂lok⁶□」(音節末調値2)の後半は,オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが,直後の「la」という,より低い楽音に向かうため,オリジナルの1楽音「si」を,カバーでは下降する2楽音「si・la」に変えてある,と考えられる。

3. 陳慧嫻 1986「癡情意外」(安全地帯 1985「碧い瞳のエリス」)

メロディーと歌詞のパターン別に,楽曲をA・B・C・A'・C'に分ける。

B

ひ と り き り を わ す れ る よ う に ー ど ん

未 知 一 道 可 應 一 該 留 住 你 不 必 再 分 一 開 碰 到

□ □ □ 4) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

2 5 3 5 5 5 1 2 3 5 5 3 5 3 3

Bメロの①・②・③は,楽音の高さを変えてある。

①「知zhi¹□」(音節末調値5)の後半は,オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが,直後の「do」という,より低い楽音に向かうため,オリジナルの1楽音「re」を,カバーでは下降する2楽音「re・do」に変えてある,と考えられる。

②「應ying¹□」(音節末調値5)の後半は,オリジナルの「fa」のまま変える必要がなかったが,直後の「mi」という,より低い楽音に向かうため,オリジナルの1楽音「fa」を,カバーでは下降する2楽音「fa・mi」に変えてある,と考えられる。

③「不bat¹□」(音節末調値5)は,直前の「你nei⁵□」(同3)の「fa」より低くならないように,オリジナルの「mi」をカバーでは「fa」に上げてある。

4. 張學友 1986「藍雨」(徳永英明 1986「レイニーブルー」)

メロディーと歌詞のパターン別に,楽曲をA・A'・B・Cに分ける。

4.1

A

①

とかげも みえない ごぜん れいじ で

①

灰 灰 的 天 空 空 的 街 千 串 細 雨 點 用
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
5 5 5 5 5 5 5 5 5 3 3 3 5 2

Aメロの①は、楽音の高さを変えてある。

①「空 *hung*¹□」(音節末調値5)は、直前の同じ字「空 *hung*¹□」(同5)の「*fa*[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「*mi*」をカバーでは「*fa*[#]」に上げてある。

4.2

 A' [illegible]

A'メロの②・③も、楽音の高さを変えてある。

②「輕hing¹ㄩ」(音節頭末調値53)は、音節頭が、直前の「你nei⁵ㄩ」(音節末調値3)の「do[#]」より低くならないように、オリジナルの2楽音「si・la」をカバーでは2楽音「do[#]・si」に上げてある。

③「吻man⁵㊦」(音節末調値3)は、直前の「輕hing¹㊦」(音節頭末調値53)の音節末の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la」をカバーでは「si」に上げてある。

4.3

B(3~4 小節目)

④

レニブルなぜおいかけるーの

④

冷冷雨低泣彷彿要等你經一過

☐ ☒ ☒ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☒ ☒ ☒ ☐

3 3 3 5 5 5 5 3 5 3 53 3

Bメロの④も、楽音の高さを変えてある。

④「**經**ging¹ㄣ

」（音節頭末調値53）は、音節頭が、直前の「**你**nei⁵ㄣ」（音節末調値3）の「**si**」より低くならないように、オリジナルの「**la**」をカバーでは「**si**」に上げてある。

4.4

B(5～8 小節目)

あな た の まぼろ し け す よ う に ー わ た

し も きょ う は そ つ と あ め ー

我 說 冷 雨 求 求 停 吧 別 追 憶 泡 影 ー 一 個 忘 掉

3 3 3 3 1 1 1 5 2 5 5 3 5 5 3 1 2

雨 裡 過 去 有 愛 侶 走 ー 過

3 3 3 3 3 3 5 3

Bメロの⑤・⑥も、楽音の高さを変えてある。

⑤「泡 pāu³ ㊦」(音節末調値3)は、直後の「影 ying² ㊦」(同5)の「fa[#]」より低くなるように、オリジナルの「fa[#]」を「mi」に下げてある。

⑥「走 zhau² ㊦」(音節末調値5)の後半は、オリジナルの「mi」のまま変える必要がなかったが、直後の「re」という、より低い楽音に向かうため、オリジナルの2楽音「mi・mi」を、カバーでは下降する2楽音「mi・re」に変えてある、と考えられる。

4.5

C(2~3 小節目)

ころのー やさしさにー つつ まれて た お も い で が

不 清 楚 你 已 拋 低 我 仍 供 疾 風 東 奔 西 走 的 找 一 你

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 5 3 3 5 5 3 1 5 2 5 5 5 5 5 5 3

Cメロの⑦・⑧も、楽音の高さを変えてある。

⑦「楚 cho² □」(音節末調値5)は、オリジナルの下降する2楽音「fa[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

⑧「我 ngo⁵ □」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「fa[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

4.6

C(4~5 小節目)

な が れ て く こ の ま ち に It's a

徬 徬 不 知 不 再 會 有 結 果 你 永

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 5 5 5 3 3 3 3 5 3 3

Cメロの⑨・⑩・⑪・⑫・⑬も、楽音の高さを変えてある。

⑨「知 zhi¹ □」(音節末調値5)は、直前の3音「徬 fong² □」(同5)・「徬 fat¹ □」(同5)・「不 bat¹ □」(同5)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

⑩「不 bat¹ □」(音節末調値5)は、直前の4音「徬 fong² □」(同5)・「徬 fat¹ □」(同5)・「不 bat¹ □」(同5)・「不 bat¹ □」(同5)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

bat¹□」(同5)・「知zhi¹□」(同5)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「re」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

⑪「會 wui⁵ ㄅ」(音節末調値3)は、直前の「再 zhoi³ ㄅ」(同3)の「re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「re」に下げている。

⑫「有⁵」(音節末調値3)は、直前の2音「再³」(同3)・「會⁵」(同3)の「re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「re」に下げている。

⑬「結git³ 臼」(音節末調値3)は、オリジナルにおける直前の2音「mi・mi」をカバーでは「re・re」(⑪・⑫)に変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した「mi」を補うために、二次的に、オリジナルの「fa[#]」を、オリジナルにおける直前の「mi」に変えてある、と考えられる。

4.7

C(6~7 小節目)

Cメロの⑭・⑮も、楽音の高さを変えてある。

⑭「過 gwo³ 曰」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「fa[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変わっている。

⑮「-yat¹□」(音節末調値5)は、直前の2音「追zhöü¹□」(同5)・「憶yik¹□」(同5), および、直後の2音「生sāng¹□」(同5)・「封fung¹□」(同5)の「fa[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「fa[#]」に上げてある。

5. 譚詠麟 1989 「Don't Say Good Bye」 (徳永英明 1987 「輝きながら…」)

メロディーと歌詞のパターン別に, 楽曲をA・B・C・A'・B'に分ける。

5.1

A

①	すがおに メロディ ー	や きつけてきみはいま ー
②	か がやき ながら ー	お となのドアをあけて
①	夜 深已深 驅不散 □ □ □ □ □ □ □ □	星光引 路催促歸一 家 □ □ □ □ □ □ □ □
	2 5 3 5 5 5 3	5 5 3 2 5 5 3 5
②	但 是我心 真的盼 □ □ □ □ □ □ □ □	天天暢 聚身邊有著 你 □ □ □ □ □ □ □ □
	2 2 3 5 5 5 3	5 5 3 2 5 5 3 3 3

Aメロの①・②は, 楽音の高さを変えてある。

①「不 bat¹ □」(音節末調値5)・②「的 dik¹ □」(同5)は, それぞれ, 直後の「散 sǎn³ □」(同3)・「盼 pān³ □」(同3)の「do」との音程が「長2度」⁵⁾では狭すぎるので, 少し広げて「長3度」⁶⁾になるように, オリジナルの「re」をカバーでは「mi」に上げてある, と考えられる。

5.2

B

③
ひとみをとじても こもれ びが てをふるきみを て ら してる

④ ⑤
きせつ はいつも おわり だけー いろ づける けれど

③
有了你我做每事更 添一力量 愛意暖透笑聲裡 共 行 心一印心
□□□□□□□ □ □ □ □□□□□□ □ □ □ □□
3 3 3 3 2 3 2 3 5̣ 2 2 3 3 3 3 3 5 3 2 1 5̣ 3 5

④ ⑤
完全緊 記著你 何嘗能捨你 緣份 盼永遠 延長下 去
□□□ □□□ □□□□ □□ □□ □□ □□ □□ □
1 1 5 3 3 3 1 1 1 5 3 1 2 3 3 3 1 1 2 3

Bメロの③・④・⑤も、楽音の高さを変えてある。

③「量lǒng⁶□」(音節末調値2)は、オリジナルの上昇する2楽音「re・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

④「記gei³□」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「so・fa」をカバーでは1楽音「so」に変えてある。

⑤「你nei⁵□」(音節末調値3)は、2音前の「記gei³□」(同3)の「so」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「fa」をカバーでは「so」に上げてある。

5.3

C

Don'tSayGoodBye きみ だけの ゆめをき ざ むのさー おも いでを つめたしよ

Don'tSayGoodBye 濃情 衝不淡 沒法變 改 Don'tSayGoodBye 濃情 衝不淡 沒法變

1 1 5 5 2 2 3 3 5 1 1 5 5 2 2 3 3

Cメロの⑥も、楽音の高さを変えてある。

⑥「變bin³ㄅ」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「do・la」をカバーでは1楽音「do」に変えてある。

5.4

A'

(7)

か けだす きみの ー ば めんをみまもる から ー

(7)

浪 漫舞 曲 軽吹奏 今宵告 別他朝相一 親

☐ ☒ ☒ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐

2 2 3 5 5 5 3 5 5 3 2 5 553 5

A'メロの⑦も、楽音の高さを変えてある。

⑦「吹chōu¹□」(音節末調値5)は、直後の「奏zau³□」(同3)の「do」との音程が「長2度」では狭すぎるので、少し広げて「長3度」になるように、オリジナルの「re」をカバーでは「mi」に上げてある、と考えられる。

きらめくじかんが ぼくた ちの ⑧ いつだってきねん び だ っ た

⑨ ⑩

ハッピーバースデーそしてメ リ クリスマス はしゃ いでた あのひ

⑧

你說你我共努力 創 新 道 路 縱有挫折挽手繼續 行 不 再 分

□□□□□□ □ □ □ □ □□□□□□ □ □ □ □

3 3 3 3 2 3 2 3 5 2 2 3 3 3 3 3 5 3 2 1 5 3 5

⑨ ⑩

能同聲 說萬句 情誼藏心裡 緣份 盼永遠 延長 下 去

□□□ □□□ □□□□□ □□ □□□ □□ □ □

1 1 5 3 2 3 1 1 1 5 3 1 2 3 3 3 1 1 2 3

⑩「句göü³ ㄅ」(音節末調値3)は、2音前の「説süt³ ㄅ」(同3)の「so」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「fa」をカバーでは「so」に上げてある。

6. SKY×SKY 2003「環遊世界」(SMAP 1998「夜空ノムコウ」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・C・A'・A''・B'・C'・A'''に分ける。

ら ぼくたちは 一 なにかをしんじてこれたかな あ よぞら

の むこうには 一 あしたがも う まっている 一

花 沿 路 騎 著 馬 把 心 放 在 伊 斯 坦 堡 裡 城 牆 下 能 伴 你

5 1 2 1 3 3 5 5 3 2 5 5 5 5 3 1 1 2 1 2 3

走 無 論 人 在 哪 風 光 永 如 畫 不 需 多 牽 掛

5 1 2 1 2 3 5 5 3 1 5 5 5 5 3

⑥「掛 gwa³ 臼」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「fa[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

6.2

B(1～4 小節目)

だれかの こえに きづき ぼくら はみをひ そめた ー こ

横越赤道 穿梭秘 鲁森林 才明白 你眼窝比 它更深 - -

□□□□ □□□ □□□□□ □□□□ □□□

1 3 3 2 5 5 3 3 5 1 1 1 2 3 3 5 5 5 3 5

Bメロの⑦も、楽音の高さを変えてある。

⑦「深 sam¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa[#]・so[#]」をカバーでは1楽音「so[#]」⁸⁾に変えてある。

6.3

B(1~4 小節目)・C(1~5 小節目)

⑧ ⑨

うえんの フェンス ごしによるの か ぜ がふいた きみが な

⑧ ⑨

一にかつ たえよ うと にぎり かえた そのて は ぼくの

⑧ ⑨

重踏花都 花香處 處逼人 難及像 你 臉頰的 香芬 環遊踏遍

☐☐☐ ☐☐☐ ☐☐☐☐☐ ☒ ☐☐ ☐☐ ☐☐☐

1 2 5 5 5 5 3 3 5 1 1 2 2 3 3 3 5 5 5 1 1 2 3

⑧ ⑨

世界角 落都很 美 我最喜 歡這三 幾尺天 地 入面是

☐☐☐ ☐☐☒☐☐ ☒ ☐☐☐ ☐☐☐ ☐ ☐☐☐

3 3 3 5 5 5 3 3 3 5 5 3 5 5 3 5 2 2 2 2

Bメロの⑧も、楽音の高さを変えてある。

⑧「**的** dik¹ □」(音節末調値5)は、直後の「**香** hōng¹ □」(同5)の「**do[#]**」と同じ高さに揃えるなら、オリジナルの「**do[#]**」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの「**do[#]**」をカバーでは「**si**」に変えてある。この例は、目下のところ、理由不明である。

Cメロの⑨も、楽音の高さを変えてある。

⑨「遍pin³曰」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「re[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

6.4

C(6～9 小節目)

こころの やらか いばしを いまで もまだしめつける ー

我和是你 世界這 麼大對比 看到再 好風光未及欣賞你

□□□□ □□□ □□□□ □□□ □□□□ □□□□ □□□

3 1 2 3 3 3 3 5 2 3 5 3 3 3 5 5 5 2 2 5 5 3

Cメロの⑩も、楽音の高さを変えてある。

⑩「你nei⁵□」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

6.5

A'

そつとあ けてみる ー ふ ゆのかぜ ーのにおいがした かなし

一起無 論人在哪 都 可發現天 空一片漂亮落霞 紅 葉 你

□ □□ □□□□ □ □□□□ □ □□□□□ □ □□□□ □ □□

5 5 1 2 1 2 3 5 5 3 2 5 5 5 3 3 2 2 1 1 2 3

A'メロの⑪・⑫・⑬も、楽音の高さを変えてある。

⑪「哪na⁵□」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「re[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

⑫「天tin¹□」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「si・do[#]」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

⑬「片pin³□」(音節末調値3)は、直後の「漂piu³□」(同3)の「si」と同じ高さに揃えるなら、オリジナルの「si」のまま変える必要がなかったが、オリジナルの「si」をカバーでは「do[#]」に変えてある。この例は、目下のところ、理由不明である。

6.6

A''

みっ て いつかは ー き えてしま ーうもの なのかな あ タ メ い

きはす こしだけ ー し ろくのこ っ てす ぐきえた

好 有 點疲倦嗎 講 聲再會魁 北京的美麗炎夏 陪 著 我

5 3 5 1 2 3 5 5 3 2 5 5 5 3 2 1 2 1 3 3

一起到 冰島渡假 一 起四月賞 賞櫻花泡一綠茶

5 5 3 5 5 2 3 5 5 3 2 5 5 5 3 2 1

A''メロの⑭・⑮・⑯・⑰・⑱も、楽音の高さを変えてある。

⑭「嗎^{ma³}ㄟ」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「re[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

⑮「魁^{fui¹}□」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「si・do[#]」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

⑯「炎^{yim⁴}□」(音節末調値1)は、オリジナルの上昇する2楽音「mi・fa[#]」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

⑰「假^{ga³}ㄟ」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「re[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

⑱「賞^{söng²}□」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「si・do[#]」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

6.7

B'(1～4 小節目)

るきだす こーと さえも いちい ちためらうくせに ー																			
乗	坐	飛	氈	中	東	四	處	飛	行	讓	你	當	阿	里	巴	巴	的	女	人
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□ ¹⁰⁾
1	3	5	5	5	5	3	3	5	1	2	3	5	3	3	5	5	5	3	5

B'メロの①⑨も、楽音の高さを変えてある。

①⑨「人 yan² □」(音節末調値5)は、オリジナルの上昇する2楽音「fa[#]・so[#]」をカバーでは1楽音「so[#]」に変えてある。

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

6.8

B'(5~8 小節目)・C'(1~5 小節目)

つまらないようし きなど つぶせる おもって た きみには

一なした ことば 一は どれだ けのこっている の ぼくの

遊歴關島 跟你著 草裙 椰林下 喝 啖 凍一香檳 長途 跋涉

每隔兩步想起 一你 我會開 心得不 支再倒 一地 浪漫是

B'メロの⑳・㉑も、楽音の高さを変えてある。

㊶「你 nei⁵ ㄣˊ」(音節末調値3)は、直後の「著 zhök³ ㄓㄨㄛˋ」(同3)の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「do⁴」を「si」に下げている。

②「凍dung³ 曰」(音節末調値3)の後半は、オリジナルの「la」のまま変える必要がなかったが、直後の「do[#]」という、より高い楽音に向かうため、オリジナルの「la」を、カバーでは「si」に上げてある、と考えられる。

Cメロの②②も、楽音の高さを変えてある。

②「涉³」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「re[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

6.9

C'(6~9 小節目)

23

こころの いちば んおくで からま わり しつづける ー

23

你陪著我 世界美 境或太多 我卻看 到的 只 有一個

3 1 3 3 3 3 3 5 2 3 5 3 3 3 3 5 5 3 5 3

C'メロの②③も、楽音の高さを変えてある。

②「個 go³ 曰」(音節末調値3)は、オリジナルの下降する2楽音「do[#]・si」をカバーでは1楽音「si」に変えてある。

6.10

A'''

(24)	(25)	(26)
ら　ぼくたちは　一　なにかをしんじてこれたかなあ　よぞら		

(24)	(25)	(26)
好　流　浪從未怕　只　想你在身　邊一起欣賞雪花　無　盡　國		
☒ ☐ ☐ ☐ ☐	☒ ☒ ☐ ☐ ☐	☐ ☐ ☒ ☒ ☐ ☐
5　1　2　1　2 3	5　5　3　2 5	5　5　5　5　5 3 5

A'''メロの②④・②⑤・②⑥も、楽音の高さを変えてある。

②④「怕pa³曰」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「re[#]・mi」をカバーでは1楽音「mi」に変えてある。

②⑤「身^{san¹}□」（音節末調値5）は、オリジナルの上昇する2楽音「si・do[#]」をカバーでは1楽音「do[#]」に変えてある。

②⑥「雪 *süt*³ 曰」(音節末調値3)は、オリジナルの上昇する2楽音「*mi*・*fa*[#]」をカバーでは1楽音「*fa*[#]」に変えてある。

7. SKY×SKY 2003「冒険後樂園」(SMAP 2003「世界に一つだけの花」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・A''・A'''・C'に分ける。

7.1

B

① ② ③

それな のにぼく ら にんげ ん は

④~⑤ ⑥

どうし て こうも く ら べた がー る

① ② ③

得 到 得 不 到 也 覺 得 相 當 抗 奮

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 3 5 5 3 3 3 5 5 5 3 3

④ ⑤ ⑥

彎 腰 屈 膝 磨 練 像 一 些 小 軍 一 訓

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

5 5 5 5 1 2 2 5 5 5 53 3

Bメロの①・②・③・④～⑤・⑥は、楽音の高さを変えてある。

①「到dou³ㄉㄡˋ」(音節末調値3)は、直前の「得dak¹ㄉㄞˊ」(同5)の「do」より低くなるように、オリジナルの「do」をカバーでは「si¹」に下げている。

②「到dou³」(音節末調値3)は、直前の2音「得dak¹」(同5)・「不bat¹」(同5)の「do」より低くなるように、オリジナルの「do」をカバーでは「si¹」に下げている。

③「相sōng¹□」（音節末調値5）は、オリジナルの下降する2楽音「mi^b・re」をカバーでは1楽音「re」に変えてある。

④「磨^{mo}□」(音節末調値1)・⑤「練^{lin}□」(同2)は、音節末調値「1・2」に合うように、オリジナルの1楽音「re」をカバーでは2楽音「do・re」に変えてある。

⑥「像 zhǒng⁶ □」(音節末調値2)は、直前の「練 lín⁶ □」(同2)と音節末調値は「2」で同じなので、オリジナルの「re」のまま変える必要がなかったが、直後の「mi^b」という、より高い楽音に向

[illegible]

⑦「**跌**di³ㄉㄧˋ」(音節末調値3)は、直前の「**過**gwo³ㄍㄨㄛˋ」(同3)や2音前の「**試**si³ㄕㄧˋ」(同3)と音節末調値は「3」で同じなので、オリジナルの「**si^h**」のまま変える必要がなかったが、直後の「**re**」という、より高い楽音に向かうため、オリジナルの「**si^h**」をカバーでは「**do**」に上げである、と考えられる。

8. 陳奕迅 2003「不死傳說」(ポルノグラフィティ 2003「メリッサ」)

— 110 —

8.1

C

おきりにして やさしさから とおざ けて

可惜見不到轉機 只得志忑的心 永遠傷悲

5 5 3 5 3 5 5 5 5 5 5 5 5 3 3 5 5

Cメロの①・②・③は、楽音の高さを変えてある。

①「到dou³ㄟ」(音節末調値3)は、直前の「不bat¹ㄟ」(同5)や直後の「轉zhün²ㄟ」(同5)の「si^b」より低く、且つ、2音前の「見gin³ㄟ」(同3)の「la^b」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si^b」を「la^b」に下げている。

②「機gei¹ㄟ」(音節末調値5)は、直前の「轉zhün²ㄟ」(同5)の「si^b」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la^b」を「si^b」に上げてある。

③「得dak¹ㄟ」(音節末調値5)は、直前の「只zhi²ㄟ」(同5)や直後の4音「志tān²ㄟ」(同5)・「忑tik¹ㄟ」(同5)・「的dik¹ㄟ」(同5)・「心sam¹ㄟ」(同5)の「si^b」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la^b」を「si^b」に上げてある。

8.2

C'

このかぜーにも いくあてなど なーいように

深谷裡找到出口 當中一把聲音 帶我出走

5 5 3 5 3 5 5 5 5 5 5 5 5 3 3 5 5

C'メロの④・⑤・⑥も、楽音の高さを変えてある。

④「到dou³ㄟ」(音節末調値3)は、直前の「找zhāu²ㄟ」(同5)や直後の「出chöt¹ㄟ」(同5)

の「si^b」より低く、且つ、2音前の「裡löö⁵□」(同3)の「la^b」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si^b」を「la^b」に下げている。

⑤「口hau²□」(音節末調値5)は、直前の「出chöt¹□」(同5)の「si^b」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la^b」を「si^b」に上げてある。

⑥「中zhung¹□」(音節末調値5)は、直前の「當dong¹□」(同5)や直後の4音「一yat¹□」(同5)・「把ba²□」(同5)・「聲sing¹□」(同5)・「音yam¹□」(同5)の「si^b」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la^b」を「si^b」に上げてある。

9. 鄭中基2005「閉目入神」(平井堅2004「瞳をとじて」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・B・C・C'・C''に分ける。

9.1

B(3～4小節目)

①														
①														
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □														
5 3 3 3 3 2 3 5 2 3 3 5 1 2 3														

Bメロの①は、楽音の高さを変えている。

①「暖nün⁵□」(音節末調値3)は、オリジナルの2楽音「fa・mi」をカバーでは1楽音「fa」に変えている。

とねがうたぴにーころ

がからだがかきみをおぼえている

季節幻變早有命數無為繼

續憑著記錄沉著痛與你再度接觸

③「度 dou⁶ ㄉㄨˋ」（音節末調値2）は、直前の「再 zhoi³ ㄗㄞˊ」（同3）や直後の「接 zhip³ ㄓㄧִ֊」（同3）の「do」との音程が「短2度」¹¹⁾では狭すぎるので、少し広げて「短3度」¹²⁾になるように、オリジナルの「si」をカバーでは「la」に下げている、と考えられる。

9.3

C''(1~2 小節目)

き おく の な かに きみを さが す よ

閉 上 眼 看 過 天 空 閉 上 眼 再 次 追 蹤

3 2 3 3 3 5 5 3 2 3 3 3 5 5

C''メロの④も、楽音の高さを変えてある。

④「追 zhōu¹□」(音節末調値5)は、直後の「蹤 zhong¹□」(同5)の「mi」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「so」をカバーでは「mi」に下げてある。

9.4

C''(5~6 小節目)

なくし たも のを こえ る つよ さをー

乍 看 世 界 已 消 失 重 描 繪 當 天 氣 質 — — —

3 3 3 3 3 5 5 1 1 5 5 5 3 5

C''メロの⑤も、楽音の高さを変えてある。

⑤「繪 kwui²□」(音節末調値5)は、直後の「當 dong¹□」(同5)の「so」や2音後の「天 tin¹□」(同5)の「mi」となるべく同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la」をカバーでは「fa」に下げてある。

10. Sunboy'z 2006 「3+1=1」 (KAT-TUN 2006 「PRECIOUS ONE」)

メロディーと歌詞のパターン別に、楽曲をA・A'・B・C・A''・B'・D・C'・C''に分ける。

10.1

A

① ②~④ ② ③ ④

の であ い と わ か れ を くり か え す

① ② ③ ④

地 在 排 戯 従 零 八 至 半 夜 常 一 起

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

2 2 1 3 1 1 3 3 3 2 1 5 5

Aメロの①・②～④は、楽音の高さを変えてある。

①「從chung⁴□」(音節末調値1)は、直後の「零ling⁴□」(同1)の「re」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「re」に下げている。

②「半 bun³ 白」(音節末調値3)・③「夜 ye⁶ □」(同2)・④「常 sōng⁴ □」(同1)は、音節末調値「3・2・1」に合うように、オリジナルの3楽音「re・do[#]・re」をカバーでは「la・fa[#]・mi」に変えてある。

10.2

B (3~4 小節目)

⑤ ひとりきりのよる なに ⑥ を お も う ⑦

不 減 的 数 字 幾 多 個 連 係 等 於 一 個

☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☒ ☐ ☒ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐

5 5 5 3 2 5 5 3 1 2 5 5 5 3

Bメロの⑤・⑥・⑦も、楽音の高さを変えてある。

⑤「減gām²□」(音節末調値5)は、直前の「不bat¹□」(同5)の「mi」となるべく同じ高さ

に揃えるように、オリジナルの「do[#]」をカバーでは「re」に上げてある。

⑥「個^{go} ㊦」(音節末調値3)は、2音前の「幾^{gei} ㊤」(同5)の「si」より低くなるように、オリジナルの「si」をカバーでは「la」に下げている。

⑦「等dang²□」(音節末調値5)は、直後の「於yü¹□」(同5)の「do[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la」をカバーでは「do[#]」に上げてある。

10.3

C

如何算盡	能估計	怎演變	慶幸	零	七	再	遇	一	見
☐ ☐ ☒ ☐	☒ ☒ ☐	☒ ☒ ☐	☐ ☐	☐ ☐	☐ ☐	☐	☐ ☐	☐	☐
1 1 3 2	1 5 3	5 5 3	3 2	1	5	3	2		3

Cメロの⑧・⑨も、楽音の高さを変えてある。

⑧「能nang⁴□」(音節末調値1)は、3・4音前の「如yü⁴□」(同1)・「何ho⁴□」(同1)の「fa⁴」となるべく同じ高さに揃えるように、オリジナルの「mi」をカバーでは「so⁴」に上げてある。

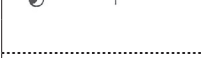
⑨「零ling⁴□」(音節末調値1)は、オリジナルの2楽音「fa[#]・re」をカバーでは1楽音「fa[#]」に変えてある。

10.4

B' (1~2 小節目)


 Ah h

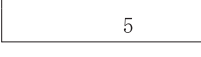

 ほし


 ぞらはしょうじ


 きだね


 機


 一個


 曾話


 過


 四月


 四位


 相

 約

 渡

 過

5 5 3 1 2 3 3 2 3 5 5 3 2 3

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

B'メロの⑩・⑪も、楽音の高さを変えてある。

⑩「-yat¹□」(音節末調値5)は、直前の「機gei¹□」(同5)の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「do[#]」を「si」に下げている。

①「渡 dou⁶ ㄉㄨˋ」(音節末調値2)は、直前の「約 yōk³ ㄩㄛˊ」(同3)や直後の「過 gwo³ ㄍㄨㄛˊ」(同3)の「la」との音程が「完全4度」¹³⁾では広すぎるので、少し狭めて「短3度」¹⁴⁾になるように、オリジナルの「mi」を「fa[#]」に上げてある、と考えられる。

B(1~2 小節目)

いま すぎ さったきせつ を かぞえ

気 三 個 二 變 一 加 了 我 捲 土 再 來 過

3 5 3 2 3 5 5 3 3 5 5 3 1 3

ところで、Bメロには、オリジナルでは、B'メロと全く同一のメロディーが現われるが、カバーでは、B'メロの⑩・⑪のように、⑩'・⑪'の楽音の高さを変えておらず、オリジナルのままである。

⑩、「三sām¹□」(音節末調値5)の「do[#]」は、直前の「氣hei³曰」(同3)の「si」と同じ高さに揃える必要がなかった。

⑪「來 loi⁴□」(音節末調値1)の「mi」は、直前の「再 zhoi³□」(同3)や直後の「過 gwo³□」(同3)の「la」との音程が、「完全4度」で広すぎるということはないので、変える必要がなかった。

10.5

B' (3~4 小節目)

Figure 10.10: Musical notation for the Japanese lyrics "やさしくきらめきよるをかざる" (Figure 10.9). The notation shows the melody for the first line of the song, with the lyrics written below the notes. The melody is in G major (one sharp) and 4/4 time. The notes are: G4 (quarter), A4 (quarter), B4 (quarter), C5 (quarter), B4 (quarter), A4 (quarter), G4 (quarter), F#4 (quarter), E4 (half). The lyrics are: や さ し く き ら め き よ る か ざ る.

B'メロの⑫・⑬・⑭も、楽音の高さを変えてある。

⑫「邊 bin¹□」(音節末調値5)は、直前の「身 san¹□」(同5)の「mi」となるべく同じ高さに揃えるように、オリジナルの「do[#]」をカバーでは「re」に上げてある。

⑬「多 do¹□」(音節末調値5)は、直前の「麼 mo¹□」(同5)の「do[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「si」をカバーでは「do[#]」に上げてある。

⑭「記gei³ㄟ」(音節末調値3)は、直後の「載zhoi³ㄟ」(同3)の「do[#]」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「la」をカバーでは「do[#]」に上げてある。

10.6

D

たとえmillionyears ときが す ぎても 一 We

你我 碰見 不多 從 不 會 感 覺 生 疏 一 回

3 3 3 3 5 5 1 5 2 5 3 5 53 1

Dメロの⑮も、楽音の高さを変えてある。

⑮「感gam²□」(音節末調値5)は、2音後の「生sāng¹□」(同5)の「si」と同じ高さに揃えるように、オリジナルの「re」をカバーでは「si」に下げている。

10.7

C'(1~2 小節目)

16~17

Sometime ときになぜか むねにせまる lone li ness

16 17

即使 爭執 永遠 新鮮 生死之交 從無 底一線

☐ ☒ ☐ ☒ ☒ ☒ ☐ ☐ ☐ ☒ ☒ ☒ ☒ ☐ ☐

5 5 5 5 3 3 5 5 5 5 1 1 5 3

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

C'メロの⑩～⑪も、楽音の高さを変えてある。

⑩「底 dai² 𠂔」(音節末調値5)・⑪「線 sin³ 𠂔」(同3)は、音節末調値「5・3」に合うように、オリジナルの3楽音「la・so・fa」をカバーでは3楽音「so・re・fa」に変えてある。

10.8

C'(5～6小節目)

C'メロの⑩～⑪も、楽音の高さを変えてある。

⑩「抱 pou⁵ 𠂔」(音節末調値3)・⑪「目 muk⁶ 𠂔」(同2)・⑫「前 chin⁴ 𠂔」(同1)は、音節末調値「3・2・1」に合うように、オリジナルの4楽音「so・fa・so・fa」をカバーでは3楽音「la・so・fa」に変えてある。

11. 結語

11.1

今回調査した1984年～2006年のJ-POP広東語カバー曲10曲中、9曲がオリジナル曲の楽音の高さを変えてある。

前回帰納した、カバー曲で楽音の高さを変えてある場合のタイプ分類は、今回得られた例を加え、以下のように修正する。

尚、各曲の略称は以下の通り。

1	捕風の漢子	1「捕」	2	酒紅色的心	2「酒」
3	癡情意外	3「癡」	4	藍雨	4「藍」
5	Don't Say Good Bye	5「Do」	6	環遊世界	6「環」
7	冒險後樂園	7「冒」	8	不死傳說	8「不」
9	閉目入神	9「閉」	10	3+1=1	10「3」

1. 当該音節の声調と関係がある。【計54音節】

1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。【計49音節】

1.1.1 その1音節の高さを変える。【38音節】(2「酒」②・⑥・⑫, 3「癡」③, 4「藍」①・②・③・④・⑤・⑨・⑩・⑪・⑫・⑮, 5「Do」⑤・⑩, 6「環」⑳, 7「冒」①・②, 8「不」①・②・③・④・⑤・⑥, 9「閉」②・④・⑤, 10「3」①・⑤・⑥・⑦・⑧・⑩・⑫・⑬・⑭・⑮)

1.1.2 前後数音をまとめて高さを変える。【11音節】(2「酒」⑩, 7「冒」④～⑤, 10「3」②～④・⑬～⑰・⑱～㉔)

1.1.3 前後数音をまとめて、高さだけでなく、リズムまで変える。【計0音節】

1.1.3.1 同じ曲の別の部分を転用する。【0音節】

1.1.3.2 比較的大胆に新たなリズムを創作する。【0音節】

1.2 直前/直後の音節との音程が広すぎる/狭すぎるので、適切な音程に調整してある、と考えられる。【5音節】(5「Do」①・②・⑦, 9「閉」③, 10「3」⑪)

1.3 オリジナルには無い楽音を加える。【0音節】

2. 当該音節の声調と関係がない。【計57音節】

2.1 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。【34音節】(4「藍」⑦・⑧・⑭, 5「Do」③・④・⑥・⑧・⑨, 6「環」①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑨・⑩・⑪・⑫・⑭・⑮・⑯・⑰・⑱・⑲・㉒・㉓・㉔・㉕・㉖, 7「冒」③・⑧, 9「閉」①, 10「3」⑨)

2.2 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇/下降する2楽音に変えてある、と考えられる。【計18音節】

2.2.1 1音節の後半を変え、1楽音を上昇/下降する2楽音にする。【16音節】(2「酒」③・④・⑤・⑦・⑧・⑨・⑪・⑭・⑮・⑯・⑰・⑱, 3「癡」①・②, 4「藍」⑥, 6「環」㉑)

2.2.2 その1音節の高さを変える。【2音節】(7「冒」⑥・⑦)

2.3 オリジナルにおける直前/直後の音を変えた結果、オリジナルのメロディーラインから消失した音を補うために、二次的に、オリジナルにおける直前/直後の音に変えてある、と考えられる。【1音節】(4「藍」⑬)

2.4 同じ曲の別の部分を転用する。【0音節】

2.5 目下のところ、理由不明。【4音節】(2「酒」①・⑬, 6「環」⑧・⑬)

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

各曲に現われるタイプ別の音節数を表にまとめると、以下の如くである。

		1 捕	2 酒	3 癡	4 藍	5 Do	6 環	7 冒	8 不	9 閉	10 3	計
1. 声調と 関係あり	1.1.1		3	1	10	2	1	2	6	3	10	38
	1.1.2		1					2			8	11
	1.1.3.1											0
	1.1.3.2											0
	1.2					3				1	1	5
	1.3											0
	小計	0	4	1	10	5	1	4	6	4	19	54
2. 声調と 関係なし	2.1				3	5	22	2		1	1	34
	2.2.1		12	2	1		1					16
	2.2.2							2				2
	2.3				1							1
	2.4											0
	2.5		2				2					4
	小計	0	14	2	5	5	25	4	0	1	1	57
合計		0	18	3	15	10	26	8	6	5	20	111

11.2

10曲中111音節がオリジナル曲の楽音の高さを変えてある。変えてある理由は、「1.」（声調と関係あり）が54音節、「2.」（声調と関係なし）が57音節であった。

楽音の高さを変えてある音節が最も多かったのはNo. 6の26音節で、次いでNo. 10の20音節、No. 2の18音節、No. 4の15音節と続く。逆に、最も少なかったのはNo. 1の0音節で、次いでNo. 3の3音節、No. 9の5音節、No. 8の6音節と続く。

No. 8は「1.」のみ有し、「2.」はない。

No. 8以外は複数のタイプを有している。

「1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。」のうち「1.1.1 その1音節の高さを変える。」は、楽音の高さを変えていないと見なせるNo. 1以外は、全曲が有している。

No. 6の「2.」は25音節、No. 10の「1.」は19音節、それぞれあり、際立って多い。

「1.」で最も多かったタイプは、「1.1 音節末調値がオリジナルの楽音の高さに合わない。」のうち「1.1.1 その1音節の高さを変える。」の38音節で、次いで「1.1.2 前後数音をまとめて高さを変える。」の11音節と続く。

「2.」で最も多かったタイプは、「2.1 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。」の34音節で、次いで「2.2 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さ

の2楽音を、カバーでは上昇/下降する2楽音に変えてある、と考えられる。」のうち「2.2.1 1音節の後半を変え、1楽音を上昇/下降する2楽音にする。」の16音節と続く。

11.3

樋口2011では、変え方の大胆さの違いについて、「現在までの20曲をみる限り、編曲者によるのでは、と考えられる。」と述べた。「比較のおとなしい変え方」とした編曲者（杜自持）による曲でも、今回No. 8は比較のおとなしい変え方（6音節）であるが、今回No. 6は今回最大の26音節を数える。

「2. 当該音節の声調と関係がない。」のうち、「2.1 上昇/下降する2楽音を1楽音に変える。」と「2.2 直後の、より高い/低い楽音に向かうため、オリジナルの1楽音または同一の高さの2楽音を、カバーでは上昇/下降する2楽音に変えてある、と考えられる。」は、要するに、それぞれ、「上昇/下降する2楽音→1楽音」と「1楽音→上昇/下降する2楽音」という変更なので、クラシック音楽でいうところのportamento¹⁵⁾、カラオケでいうところの「しゃくり」（上昇）/「フォール」（下降）が、「2.1」ではオリジナル曲の方にあり、「2.2」ではカバー曲の方にある、と解釈できる。

この点を考慮して、No. 6の「2.1」と「2.2」の23音節を除けば、No. 6はNo. 8同様、「比較のおとなしい変え方」と考えることができ、「編曲者による」と言えよう。

注

- 1) 北京大学中文系2003、千島1991参照。調値は五度法（最高を5、最低を1とする5段階）で示す。□の中は調値のイメージを表わす。尚、本文中で発音を示すローマ字は千島式を用いる。
- 2) 「陰平」は高平でも高降でも可。
- 3) 樋口2010で調査対象とした10曲は、以下の通り。

No.	カバー曲			オリジナル曲		
	年	曲	歌手	年	曲	歌手
1	1985	揺擺口紅	林憶蓮	1984	Rock'n Rouge	松田聖子
2	1985	愛情I Don't Know	林憶蓮	1985	天使のウィンク	松田聖子
3	1989	再會	關淑怡	1978	オリビアを聴きながら	杏里
4	1989	給我親愛的	張學友	1979	いとしのエリー	サザンオールスターズ
5	1990	每天愛你多一些	張學友	1990	真夏の果実	サザンオールスターズ
6	1992	我的親愛	黎 明	1992	もう恋なんてしない	槇原敬之
7	1994	陽光路上	黎瑞恩	1993	大切なあなた	松田聖子
8	2000	其實我很擔心	蘇永康	2000	TSUNAMI	サザンオールスターズ
9	2000	一生中一個你	鄭伊健	2000	桜坂	福山雅治
10	2000	留座	陳慧琳	2000	be alive	小柳ゆき

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

樋口2011で調査対象とした10曲は、以下の通り。

No.	カバー曲			オリジナル曲		
	年	曲	歌手	年	曲	歌手
1	1993	唯獨你是不可取替	許志安	1992	世界中の誰よりきっと	中山美穂&WANDS
2	1994	廿世紀的戀人們	鄭伊健	1991	ラブ・ストーリーは突然に	小田和正
3	1995	誰令你心痴	張國榮 & 陳潔靈	1985	恋におちて － Fall in love －	小林明子
4	1995	留住夏季的風	孫耀威	1995	碧いうさぎ	酒井法子
5	1998	悠長假期	譚耀文	1996	LA・LA・LA LOVE SONG	久保田利伸 with ナオミ キャンベル
6	1998	AHHHHH!	黎 明	1998	AHHHHH!	久保田利伸
7	1999	DEPARTURES	葉佩雯	1996	DEPARTURES	globe
8	1999	Can you celebrate?	葉佩雯	1997	CAN YOU CELEBRATE?	安室奈美恵
9	2000	我的命運	梁漢文	1999	Squall	福山雅治
10	2001	我還記得我是誰	陳慧珊	1999	あなたのキスを数えましょう － You were mine －	小柳ゆき

- 4) 「道」は、字音は「dou⁶□」であるが、「知道」という語の中では「dou³□」(千島2005による)。
- 5) 「長2度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音3つ分の音程を指す。例えば、「do」を起点として上に向かうと、「re」を終点とする音程。ここでは、「re」を起点として、下に向かって「do」を終点とする音程。
- 6) 「長3度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音5つ分の音程を指す。例えば、「do」を起点として上に向かうと、「mi」を終点とする音程。ここでは、「mi」を起点として、下に向かって「do」を終点とする音程。
- 7) 「晝」は、字音は「wa⁶□」であるが、多く「wa²□」で発音される(千島2005による)。
- 8) 実際には「so[#]・fa[#]・so[#]」だが、0.3でも述べた通り、mordentのように、一旦2度下の楽音を経た直後に元の高さの楽音に戻っているの、1楽音「so[#]」と見なす。
- 9) 「落」は、字音は「lok⁶□」であるが、「角落」という語の中では「lok¹□」(千島2005による)。
- 10) 「人」は、字音は「yan⁴□」であるが、「女人」という語の中では「yan²□」(千島2005による)。
- 11) 「短2度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音2つ分の音程を指す。例えば、「mi」を起点として上に向かうと、「fa」を終点とする音程。ここでは、「do」を起点として、下に向かって「si」を終点とする音程。
- 12) 「短3度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音4つ分の音程を指す。例えば、「mi」を起点として上に向かうと、「so」を終点とする音程。ここでは、「do」を起点として、下に向かって「la」を終点とする音程。
- 13) 「完全4度」とは、起点から終点まで、起点と終点を含めて数えて、半音6つ分の音程を指す。例えば、「do」を起点として上に向かうと、「fa」を終点とする音程。ここでは、「la」を起点として、下に向かって「mi」を終点とする音程。
- 14) ここでは、「la」を起点として、下に向かって「fa[#]」を終点とする音程。
- 15) ある音から次の音へ点と点で歌う(奏する)のではなく、線でしゃくり上げたり、ずり下げたりするテクニック(矢部2008による)。

参考文献（参考文献は発行年順に並べた。）

- 石桁真礼生・丸田昭三・金光威和雄・末吉保雄・飯田隆・飯沼信義 1965『楽典 理論と実習』, 音楽之友社。
- Marjorie K. M. Chan 1987 “Tone and Melody in Cantonese”, Berkeley Linguistic Society, Proceeding of the 13th Annual Meeting, 1987, pp. 26-37, U. S. A..
- 千島英一 1991『標準広東語同音字表』, 東方書店。
- 白宛如 1998《廣州方言詞典》, 江蘇教育出版社。
- スティーブン・マシューズ&ヴァージニア・イップ 2000『広東語文法』, 千島英一&片岡新訳, 東方書店。(Stephen Matthews and Virginia Yip 1994 “Cantonese: A Comprehensive Grammar” の日本語訳。)
- 北京大学中文系 2003《汉语方音字汇》(第二版重排本), 语文出版社。
- 千島英一 2005『東方広東語辞典』, 東方書店。
- Ho, Wing See Vincie 2006 “The tone-melody interface of popular songs written in tone languages”, 9th International Conference on Music Perception and Cognition, 2006, pp. 1414-1422, Italy.
- 矢部公啓 2008『カラオケ・ファンに贈る 音楽用語解説』, ドレミ楽譜出版社。
- 飯田真紀 2009「広東語の歌の話」, 『TONGXUE』第38号, pp. 16-19。
- 劉振盛 2010《廣州話普通話詞典》, 商務印書館。
- 樋口勇夫 2010「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』22-1, pp. 17-40。
- 樋口勇夫 2011「J-POP広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (2)」, 『名古屋学院大学論集一言語・文化篇一』23-1, pp. 33-62。
- 麥耘、譚步雲 2011《實用廣州話分類詞典》, 商務印書館。

音源および歌詞の資料

カバー曲

No	曲名	歌手	作詞	編曲	年	レーベル	所収アルバム
1	捕風の漢子	譚詠麟	林振強	甲斐正人	1984	Poly Gram	『愛的根源』(1984)
2	酒紅色的心	譚詠麟	向雪懷	甲斐正人	1984	Poly Gram	『愛的根源』(1984)
3	癡情意外	陳慧嫻	潘源良 時蓓茵	鮑比達	1986	Poly Gram	『陳慧嫻32首選』(1998)
4	藍雨	張學友	林振強	盧東尼	1986	Poly Gram	『相愛』(1986)
5	Don't Say Good Bye	譚詠麟	黃 真	盧東尼	1989	Poly Gram	『繼續浪漫』(1989)
6	環遊世界	SKY×SKY	徐繼宗	杜自持	2003	Cinepoly	『Basketball』(2003)
7	冒險後樂園	SKY×SKY	林若寧	James Ting	2003	Cinepoly	『Basketball』(2003)
8	不死傳說	陳奕迅	張 浩	杜自持	2003	Universal	『男人魅』(2005)
9	閉目入神	鄭中基	夏 至	林潤明	2005	EMI	『Before After』(2005)
10	3+1=1	Sunboy'z	夏 至	Terence Teo	2006	Emperor Entertainment	『Sunboy'z All for 1』 (2007)

J-POP 広東語カバー曲における声調の楽音への影響 (3)

オリジナル曲

No	曲名	歌手	作詞	作曲	年	レーベル
1	メリーアン	ALFEE	高見沢俊彦 高橋 研	高見沢俊彦	1983	F-LABEL
2	ワインレッドの心	安全地帯	井上陽水	玉置浩二	1983	キティレコード
3	碧い瞳のエリス	安全地帯	松井五郎	玉置浩二	1985	キティレコード
4	レイニーブルー	徳永英明	大木 誠	徳永英明	1986	ラジオシティ レコード
5	輝きながら…	徳永英明	大津あきら	鈴木 キサブロー	1987	アポロン
6	夜空ノムコウ	SMAP	スガシカオ	川村結花	1998	ビクター エンタテインメント
7	世界に一つだけの花	SMAP	槇原敬之	槇原敬之	2003	ビクター エンタテインメント
8	メリッサ	ボルノ グラフィティ	新藤晴一	ak. homma	2003	SME Records
9	瞳をとじて	平井 堅	Ken Hirai	Ken Hirai	2004	デフスター レーコズ
10	PRECIOUS ONE	KAT-TUN	新 美香 白井裕紀	三上吉直	2006	J-One Records

付記

本稿執筆にあたり，今回も楽譜についてご助言を賜った，もと本学職員でオルガニストの有田知子氏に，感謝申し上げたい。(但し，楽譜に間違いがある場合は，全て筆者の責任に帰する。)